

西 ～にし～

Good News 特集号

■都立第五商業高等学校全日制課程「課題研究学習成果発表会」

平成30年12月17日(月)1・2校時、本校視聴覚室において、商業科3年必修科目「課題研究」学習成果発表会を行いました。この発表会は、昨年度より実施しており、今年度からは、第3学年生徒から第2学年生徒全員を対象に、翌年度の履修する講座の選択のための説明会を兼ねて、今年度1年間「課題研究」で取り組んできた学習成果を発表しました。

事前に、今年度各講座履修の3年生代表から第2学年生徒へ、開講科目のプレゼンテーションと、現開講科目の講座の紹介(授業の目的、内容など)、1年間の学習を通して学んだことや得たこと、身に付いたことなどの紹介資料を配布しました。

本校では、1学年で、ビジネスに関わる基礎的内容となる「簿記」「情報処理」「ビジネス基礎」を学び、2学年からは、ビジネススキルの中核となる「簿記」と「情報処理」について、生徒の関心・意欲・能力によって、系列的な選択を行い、技術を身に付けさせています。合わせて、これまで以上に実践的な学びを取り入れるため、今年度よりビジネス科に改編されており、地域の企業等と連携したビジネスの実地を学ぶ機会を増やし、1学年「ビジネス基礎(東京のビジネス)」、2学年「ビジネスアイデア」、そして3学年「課題研究」につなげていくことで、創造的な能力と実践的な態度を身に付けさせる教育に転換を図っています。

来年度は、課題研究において、高度資格取得を目指す「日商簿記2級」、「ITパスポート」の他に、「ビジネスアプリケーション」、「企業研究」、「起業家チャレンジ(五商ショップ)」、「ビジネススキル」、「ビジネスデザイン」、「文書デザイン」、「ビジネス探求」、「東京のビジネス基礎、地域研究」の講座が開設される予定です。

当日のプレゼンテーションでは、さすが3年生、各講座の1年間の調査、研究の成果がよくまとめられ、聞き手も理解しやすいものでした。2年生全員を前にした3年生のプレゼンの態度も大変よく鍛錬されていました。

2年生は、このあと自ら課題に取り組み、研究を進めていく次年度の講座を選んでいきます。3年生の発表者と2年生全員の双方にとって大変実りの多い時間となりました。

この「課題研究」をとおして、商業の各分野の実務に即した体系的・系統的な理解を深めるとともに、将来ビジネスに関わる者として、課題を発見し、解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的な解決をする力が養われるよう、取り組んでいきたいと思ひます。



東京都西部学校経営支援センター

〒190-0022 東京都立川市錦町4-6-3 東京都立川合同庁舎4階

電話 (管理課) (042) 527-6590

(経営支援室) (042) 527-6980 ファクシミリ (042) 527-6468